



南アフリカにお住まいの皆様及び旅行者の皆様へ

【タイトル】

邦人犯罪被害事案の多発について（2018年7月15日付）

【ポイント】

- 先週末、ヨハネスブルグ・ランドバーグ地区の運動場駐車場にて在留邦人の車上荒らし被害事件が複数発生し、さらに、ヨハネスブルグ・サントンシティ駐車場入口付近でカージャック未遂事件も発生していますので十分注意してください。
- ヨハネスブルグ中心部のCBD地区では、邦人旅行者がひたくり被害にあいましたのでなるべく立ち入らないようにしてください。

【本文】

1（1）14日（土）12時40分頃、ヨハネスブルグ・サントン地区のサントンシティ駐車場入口付近において、在留邦人が乗車する車に後ろから追突してきた車から複数の男が銃を携行して襲撃した事例が発生しました。当該在留邦人は、襲撃前の短時間の間に車を離れていたため、犯人らは無人の車を襲撃し、邦人がいないことを確認すると直ちに退散した由です。本件は、追突した時に対応のため降車していたら犯人らの襲撃に遭っていた可能性もありました。

（2）14日（土）14時ごろ、ヨハネスブルグCBD内カールトンセンター付近の路上にて邦人旅行者3人が、徒歩移動中に前から1人の男と背後から5、6人の男に囲まれて、背負っていたリュックサックを引っ張られ、もみ合いとなった際に旅券と上着に入れていた携帯電話を盗まれました。

（3）15日（日）13時頃、ヨハネスブルグ・ランドバーグ地区内（リパブリック通り沿い）の運動場駐車場で、在留邦人の車3台が車上荒らし被害にあう事件が発生しました。当該3台の車内には、衣服等の荷物を後部座席等に残して運動場から見える位置に停車していました。犯人らは、2台の車の後部座席の窓ガラスを割り、後部座席からトランクルーム内を物色してスポーツ器具等を盗み、1台の車は運転席の鍵穴を細工して車を開けて車内を物色していた形跡がありました。なお、この会場には別の在留邦人の車もありましたが、被害にあった車は死角となっていた位置に停車していたこと、車内に衣服等の貴重品でないものを残していました。

2 つきましては、当地においては、故意に停車させた車両を襲撃する事件が多発しており種類も多種にわたりますので、6月20日付けの領事メールをご



参照いただき、安全対策を講じるようにしてください。

<http://www.za.emb-japan.go.jp/files/000374730.pdf>

最近、様々な一般犯罪が多発傾向にありますが、車上荒らしは邦人の皆様も多数被害にあっています。つきましては、以下の点につき安全対策を講じてください。

(1) 車両から離れる際には、確実にロックしたかどうか確認するとともに、車内に荷物を放置しない（盗まれても問題ないようなものでも放置しないでください）。

(2) 車両から離れる際に、トランクルームに荷物を入れる際には周囲を確認し、別の人が見ていないか確認する。ただし、可能な限りトランクルーム内であっても貴重品は置いていかない。

(3) 車両の停車位置は、可能な限り見える位置に停車する。なお、駐車場によっては、不特定多数が出入りするところは特に安全対策を講じてください。

3 お願い

万一、事件事故等に巻き込まれた場合、また、未遂であったとしても、その概要を在南アフリカ日本国大使館に連絡してください。

○在南アフリカ日本国大使館

HP : http://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

住所 : 259 Baines St, Cnr Frans Oerder St, Groenkloof, Pretoria

電話 : +27 12 452 1500 領事・警備 (24時間応答)
